

報道関係者各位

2018年8月1日
森ビル株式会社

ヒルズを舞台に世界標準の次世代都市交通サービスを検証
最先端アルゴリズムによる「オンデマンド型シャトルサービス」の実証実験を開始
～より豊かな都市生活に向けた、都市内交通の新たな選択肢に～

森ビル株式会社は、米国・ニューヨーク市に拠点を置く Via 社と連携し、8月1日よりヒルズを舞台に、最先端アルゴリズムによる「オンデマンド型シャトルサービス (HillsVia)」の実証実験を開始します。当社はこれまでも世界最先端の研究機関や大学、先進的な企業などと連携して様々な共同研究や実証実験を推進してきましたが、今回の実証実験では、Via 社独自開発のアルゴリズムを採用することで、交通渋滞や環境負荷など都市交通が抱える課題の解決に寄与すると共に、都市における移動手段の選択肢を増やすことで、より豊かな都市生活の実現を目指します。

本実証実験で採用する Via 社のサービスは、都市部に最適化した独自開発のアルゴリズムによって、既存のオンデマンド型シャトルサービスよりも高い輸送効率を実現できることが特長です。複数の乗車希望者をリアルタイムで把握し、最適な配車、最適なピックアップポイント(バーチャルバス停)の指定、最適なルートを選定をし、同方面に向かう複数の乗客の効率的な移動を可能とします。また、同社は、本アルゴリズムをバスやタクシーなどの既存交通機関や民間事業者にも積極的に提供しており、多数の事業者による協働によって、都市交通全体の輸送力底上げを実現します。

Via 社のサービスは、既にニューヨーク、シカゴ、ワシントン DC、ロンドン、アムステルダムなど、多くの国際都市で導入されており、すでに約 3,500 万人が利用しています。これらの先進都市では、Via 社を始めとする新たな都市内交通サービスの登場によって、都市内経済活動の活発化や新たな雇用の創出などの効果が確認されています。

なお、メルセデス・ベンツ日本株式会社が本実証実験の趣旨に賛同し、最新の車両を提供。移動時間と移動空間の快適性を向上させることで、「オンデマンド型シャトルサービス」を単なる移動手段ではなく、都市における新たなコミュニケーションの場として提案します。

まずは、森ビル社員約 1,300 名を実証実験の対象者とし(無償利用)、出勤時、外出時、帰宅時などの利用を通じて様々なデータを取得し、本サービスの有用性と発展性を検証します。

当社は引き続き、ヒルズを舞台に様々な実験や発信を重ね、都市とライフスタイルの未来を模索しながら都市づくりを実践することで、国際都市・東京のさらなる磁力向上に貢献してまいります。



運行車両(7人乗り)

利用者予約画面

【本件に関してのお問合せ先】
森ビル株式会社 広報室 山下
TEL: 03-6406-6606 FAX: 03-6406-9306 E-mail: koho@mori.co.jp

実験概要

- 名称：HillsVia (ヒルズ・ヴィア)
主催：森ビル株式会社
協力：Via 社
メルセデス・ベンツ日本株式会社
期間：2018年8月1日～2019年7月31日予定
場所：虎ノ門ヒルズ、六本木ヒルズ他
運行時間：平日 8:00～19:30
対象：森ビル社員約 1,300 名他
車両台数：4 台～
検証項目：1. 都心におけるオンデマンド型シャトルサービスの有効性
2. 街の付加価値向上の可能性
3. オフィステナントの企業価値向上への貢献の可能性



利用者予約画面
現在地と目的地を指定し
車両を予約する。

実証実験走行エリア



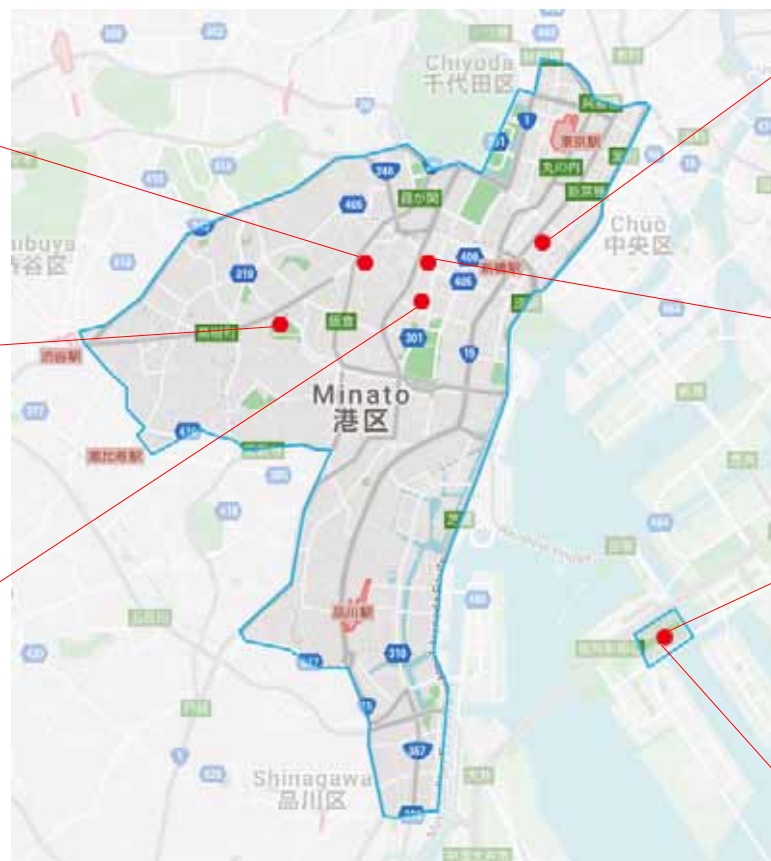
アークヒルズ



六本木ヒルズ



愛宕グリーンヒルズ



状況によって変更の可能性有



GINZA SIX



虎ノ門ヒルズ



© teamLab



パレットタウン
(森ビルデジタルアートミュージアム
/ヴィーナスフォート)

Via 社について

業界最高峰の独自技術による「オンデマンド型シャトルサービス」によって、ルートや運行時刻が固定された従来の都市交通サービスを再構築する企業。Via のモバイルアプリは、同方向に向かう複数の乗客を瞬時に結びつけることで、乗客の移動をシームレスかつ高品質なものへと転換します。2013 年 9 月にニューヨーク市でサービスを開始して以降、現在では米国の諸都市でサービス展開するほか、欧州ではメルセデス・ベンツ・ヴァンとの共同事業によって ViaVan を展開しています。

Via の技術は公共交通機関、タクシー会社や民間企業、大学等との共同事業を通じて広く世界に提供されており、既存の公共交通インフラとViaシステムの統合を通じて、最先端の「オンデマンド型シャトルサービス」を実現しています。

Via が開発した最先端のアルゴリズムは、数多くの乗車リクエスト、車両の空き状況、交通混雑状況などをリアルタイムで集計し、瞬時に数千、数万の組み合わせの中から最適なルートと組み合わせを算出します。今回の実証実験で使用する HillsVia は、東京都心の交通状況や実証実験を実施する森ビルの要望にカスタマイズされたものです。乗客用のアプリに加えて、ドライバー用のアプリ、実証実験全体を統括するためのバックオフィス用ツールも提供しています。

詳細は以下ウェブサイトをご参照ください。

www.ridewithvia.com

自主運営実績

米 国： ニューヨーク(2013 年～)、シカゴ(2015 年～)、ワシントン DC(2016 年～)

欧 州： アムステルダム(2018 年～)、ロンドン(2018 年～)、ベルリン(2018 年予定)

他社へのシステム提供実績

米 国： テキサス州オースティン(2017 年～)、同アーリントン(2017 年～)、
カリフォルニア州ウエストサクラメント(2018 年～)

欧 州： フランス・パリ(2017 年～)、イギリス・ケント州(2017 年～)

アジア： ニュージーランド・クイーンズタウン(2017 年～)、
オーストラリア・ニューキャッスル(2018 年～)、シンガポール(準備中)

メルセデス・ベンツ日本株式会社について

メルセデス・ベンツ日本株式会社は、ドイツの自動車メーカー・ダイムラー社の乗用車を扱う 100%子会社の日本法人として、1986 年に設立されました。“メルセデス・ベンツ、最も愛されるブランドへ”というカンパニービジョンを掲げ、全国 217 のメルセデス・ベンツ正規販売店と共に、最高の製品、サービス、ブランド価値をお客様に提供すべく日々尽力しています。コンパクトカーから SUV まで、お客様の多様なライフスタイルにお応えする多様なラインナップを揃えるほか、最新の安全運転支援システムを搭載し、自動車を発明した会社の責任として、“事故無きクルマ社会”を目指しています。

本実証実験で使用する<メルセデス・ベンツVクラス>は、最大乗車定員7人が心地よく過ごせる室内空間、多彩にアレンジできる3列シート、高い走行安定性など、様々なシーンで本物のゆとりを体現するメルセデス・ベンツのプレミアム・ミニバン。パワートレインは 2.2 リッター直列 4 気筒 BlueTEC エンジンを搭載し、力強い走りと高い静粛性による快適なドライブ環境を提供します。